

これまでなかった！

リン酸 14.5% + カルシウム 14.83% + 微量要素入り

発泡・水溶性有機酸カルシウム

calvita-P 葉面散布用

# カルビタP

肥料登録番号 生第83824号

Net 650g

## 特長

最大の特長は、水溶性カルシウムとリン酸がそれぞれ14.5%も入っていることです。カルシウムとリン酸は、お互い結合して溶けにくくなるため一緒に使用することはこれまで不可能とされていましたが、それを可能にしたのが **カルビタP** です。チッソ、カリ、苦土、マンガン、ホウ素、鉄、銅、亜鉛、モリブデンもバランスよく配合されているため、究極のカルシウム肥料という過言ではないでしょう。

## 用途

1. りんごのビターピット・油上がり防止、着色・糖度アップ、貯蔵性の向上に。また、葉採らずりんご及び葉摘み葉数を減らす葉摘み省力りんごに。
2. さくらんぼのうるみ果防止、着色・糖度・硬度アップ、貯蔵性の向上に。
3. 梨のみつ症予防、ぶどうの花振り防止・節間伸長の抑制、桃・ぶどう・柿の裂果防止に。また、これらの果実の着色・糖度・硬度アップ、貯蔵性の向上に。
4. トマト・ピーマンの尻腐れ防止、いちごのチップバーン、果実軟化防止、メロンの発酵果の予防、葉菜類、根菜類の芯腐れ・ふち腐れ防止、きゅうりの芯止まり・落下傘葉・果形のくびれ防止に。



ロイヤル インダストリーズ株式会社

〒201-0003 東京都狛江市和泉本町1-15-19  
TEL 03(3489)1408 FAX 03(3489)9308

これまでなかった!

リン酸 14.5%+カルシウム 14.83%+微量要素入り、発泡・水溶性有機酸カルシウム資材

# カルビタP

## ●使用方法 (参考:500ℓに1袋入れた時(770倍)のpHは2.8)

希釈液の作り方: 100ℓの水に110~130g加用。または、500~600ℓのタンクに1袋(650g入り)投入。

作物	使用方法
りんご	<p>前半は「カルビタ」又は「カルマグホウ素PK」、後半はリン酸成分の多い本材を使用します。</p> <p>「カルビタ」及び本材散布時に「ケルパック」を加用すると葉が内側に巻き込み、受光態勢が良くなるため、着色は良くなり糖度が増します。</p> <p>「葉採らずりんご」に対しては、落花1ヶ月後から「ケルパック」1000倍+「カルビタ」1000倍混合液を3~4週あけて2回位散布します。</p> <p>後半は、「カルビタP」770倍(1袋/10a)+「ケルパック」2000倍混合液を3~4週あけて2回位散布します。</p>
桃	<p>前半は「ケルパック」2000倍+「カルマグホウ素PK」1000倍混合液を2回位散布します。</p> <p>後半は収穫の45~30日前から「カルビタP」770~1000倍液を1~2週あけて2回位散布します。</p>

## ●成分

保証成分	アンモニア性窒素	2.2%
	水溶性リン酸	14.5%
	水溶性カリ	1.9%
	水溶性苦土	1.1%
	水溶性マンガン	0.27%
	水溶性ホウ素	0.31%

含有成分量	水溶性カルシウム	14.8%
	水溶性鉄	0.09%
	水溶性銅	0.01%
	水溶性亜塩	0.05%
	水溶性モリブデン	0.03%

## ●注意事項

- ・ボルドー液散布園に本材を散布する場合は、薬害回避のため炭酸カルシウム(石灰)を希釈液500ℓにつき2にぎり位加用して下さい。
- ・石灰硫黄合剤と混用すると有毒ガスが出る恐れがあるため混合しないでください。
- ・薬液槽を満水状態にして本材を投入すると発泡して液が溢れることがあるため、水は7分目程度に張り、発泡沈静後に水を足して下さい。農薬を混用する場合は本材の発泡沈静後に加用して下さい。

## ●包装形態

650g 入り x20 袋/ケース